

平成23年度 NPO法人白神ネイチャー協会総会開催される

5月23日(土)午後5時30分より八峰町文化交流センター(ファガス)イベントホールにおいて総会が開催されました。

進行には、山本優人新副会長が務め、議長に工藤哲弥氏を選出し、議事を速やかに進行していただきました。

日沼正清新会長は挨拶で、理事会の互選で会長職を引き受けた旨を話、役場並びに森林センターの助言を得ながら任期を全うしたいと決意を述べました。

会議に先立本日の出席状況を説明しました。正会員数は個人会員96名で本人出席者29名、委任状出席者36名、合計65名で過半数を超えたので会議は成立しました。

来賓としては、千葉教育長、須藤産業振興課長、藤里森林センター佐藤所長よりご臨席いただきました。

平成22年度事業報告並びに平成22年度会計報告書の承認を行い、平成23年度事業計画(案)並びに収支予算(案)の承認を得て、監事選任、顧問任命を行いました。

今回、ジオパーク認定に向けて専念するため、工藤英美会長が辞任しました。



会長には副会長の日沼正清氏、副会長には山本優人氏、監事の山崎典康氏が事務局のほうに4月より着任しましたので、監事に秋林弘道氏を選任、顧問には工藤英美前会長を任命しました。

いままで事務局を務めていました金平裕樹氏、長年職員として務めていました、阿部奈々子氏が退職しました。

職員体制は、協会の事務局長(ぶなっころンド館長兼務)に山崎典康氏、ぶなっころ

ンド職員に佐藤悦子氏、ふれあい館管理並びにガイドの手配等に袴田文恵氏になりました。

今後ともよろしくお願ひします。退職しました、金平君、阿部さん、今まで御苦労さまでした。

その後日本間において懇親会が行われ、須藤産業振興課長より乾杯のご発声をしていただき、おいしい地酒を飲みおおいに盛り上がり散会しました。



工藤英美前会長の退任挨拶です (100年構想の実現には「割り算思考」で)

小学校で習った四則計算、たし算、ひき算、かけ算、わり算のうち、わり算を除いた3つの計算までは、ほとんどの子供たちはスムーズに計算できますが、いざわり算となると、スムーズにいかなくなります。

その理由は四則計算の中でこのわり算がとんでもない思考を要するからです。

例えば $3492 \div 76$ を計算しなさいと言われると、まず胸の内にイヤな気分となりませんか？ 他の3つの計算ではこの程度のけた数ですとドレドレと鉛筆を持つのに、わり算だけは、まずかまえてしまう。

計算に取りかかる最初に、まずどのくらいの数を立てればよいか、はっきりしない。まずあてずっぽうで立てて、計算を始めてみないと計算が前に進まない。立てた数と割る数のかけた数(積)を割られる数から引いてみてはじめて予想が正しいのか誤っているのかが分かる。

もしひき算ができなかったら、立てた数が大きすぎた事であり、又、もし引いた残り(差)がまだ割る数より大きければ、立てた数が小さすぎたということである。これらの場合、第2の数を予想し、立て直して、又計算を始めなければならない。

こうして正しい答えがみつかるまで続けなければ、計算は完了しないのである。こんなモヤモヤした気分になる計算はマッピラダ!!と思う子供たちの気持ち良く分かる。しかしこれしか方法はないのだから全くもって困りものである。

私たちは100年後のブナ森を目指して活動していますが、今実施している方法が正しいのかはよく分からないのが本音である。

だからと言って何もしないのでは目標には必して届かないことも確かである。

私たちは正しい方法は分からないのだけれども、まず、あてずっぽうに活動して、いきすぎたと思ったらひき算して、不足だと思ったらたし算をしながら作業を進めていくより方法はないのではないか。

私たちはこれまでの活動をよくふり省ってみて過去にはとらわれずに常に修正して活動を続けていくべきではないだろうか。この手段が小学校のわり算思考にとてもよく似ているように思うのだが、会員の皆様はどうお考えになりますか？

2011.02.10

編集後記

今回、工藤英美会長が任期半ばで退任されました、ネイチャー協会設立NPO法人の移行に尽力され、我々の師でもありました。

今は、ジオパーク設立に向け忙しく飛び回っておられます。バイタリティ溢れる工藤英美前会長に、敬服いたします。体に気を付けて、がんばって下さい。

尚、顧問として協会に残りますので今後ともよろしくお願いします。

広報部 越前谷

NPO法人 白神ネイチャー協会・役職員名簿

- 顧問 工藤 英美
- 会長 日沼 正清
- 副会長 渡辺 明 横山 亮子 山本 優人
- 理事 伊勢 富雄 泊川 茂 越前谷賢一 日沼 隆秋
岡本 忠直 小笠原 士 工藤 兼美 須藤 義孝
高橋 大樹 諸沢 徹
- 監事 山内 悟朗 秋林 弘道
- 事務局長 山崎 典康 ■事務職員 袴田 文恵
- ぶなっこランド職員 佐藤 悦子

〒018-2632

秋田県山本郡八峰町八森字三十釜133-1

TEL.0185-70-4211 FAX.0185-70-4214

ホームページ <http://www.shirakami.or.jp/~asna/>

メール asna@shirakami.or.jp

今年は、こまめにブログを
更新しています！（てきど
き見て下さいねっ！）

おまけのビー干ing

広報部の越前谷さんより、原稿は届いていたのですが、なんだかんだとしていたら、あ〜っという間に7月になり、パンフレットができたら・・・一緒に送付??と、あま〜い考えをってしまったために、みなさんのお手元に会報が届くのが遅くなってしまい、、、大変申し訳ございませんでした。

6月の
作業の様子



作業部からの お知らせ!

毎月第一月曜日を、ポット苗の草取り、水やり作業日にします。

参加できる方は、朝8時30分より行っていますので、都合のいい時間にぶなっコランドに集合して下さい!

事務局からのお知らせ!

4月より、新体制となりましたが、まだお目にかかれていない会員の方も多数いるかもしれません。なので、このおまけの会報を借りて。。簡単な自己紹介をいたします。

●山崎典康(やまざきのりやあ)

ご存じの会員の方も多数いるかとは思いますが、新しく事務局長になりました。よろしくお願ひします。

いつでも遊びに
来て下さい!
待ってま〜す!



●袴田文東(はがまたふみえ)

年齢は皆様のご想像におまかせします^^V
山崎さん、悦子さんともに、ず〜っと前から知っている方たちなので、和気あいあいと毎日楽しく過ごしています!

水産部からのお知らせ!

8月19日(金)にアコの会を開催します!
今年も、深流観察館で試験的に1年漁のアコを飼育しています!

その日は、アコの串焼きや、焼き肉など、会員の交流会も合わせて行いますの

で、いまから都合のつきそうな方は、予定に入れておいて下さい。(参加申し込みも受け付けてお



りますので、)

